

【自由記述】

問1 団体の活動分野について、次の中からお選びください。

【その他】

- ・俳画
- ・書道
- ・三線
- ・多言語の自然習得、国際交流
- ・着付け教室 自装他装
- ・音楽及び多目的ホール

問4 日常の練習や創作など、活動場所として主に利用している施設をお聞かせください。

【その他公共施設】

- ・福祉総合センター (7)
- ・沼町会館 (2)
- ・町会館
- ・池尻公民館
- ・泉の森ホール
- ・久米田青少年会館
- ・公園管理事務所
- ・体育館
- ・常盤小学校

【民間施設・場所】

- ・久保惣美術館、東大阪美術館ホール
- ・施設の会議室
- ・西念陶器研究所
- ・沼町会館
- ・幼稚園

【その他】

- ・自宅 (7)
- ・自宅教場
- ・自宅稽古場
- ・指導者宅
- ・自ホール
- ・野田町会館
- ・個人宅
- ・木材会社社屋

【自由記述】

問5 活動場所として施設を利用している回数についてお聞かせください。

【その他】

- ・月2回、月2回程度(28)
- ・月3回(3)
- ・月6回(3)
- ・月に3～5回
- ・月2～3回程度
- ・各週
- ・基本月2回、公演前は月8回程度
- ・自宅週2回
- ・年1回と翌年は年2回
- ・マドカ合唱隊やイベント前に月3回ほど、年間10回以内。
- ・各団体で活動回数が違います。
- ・自ホールでの主催公演及び貸館

問6-1 団体の活動成果を市民等に発表する機会は、年に何回ありますか。

【その他】

- ・2年に1回(3)
- ・2～3年に1回
- ・個々の団体でもそれぞれ発表会を持っている。1～2回程度。
- ・団体個人としては1か所あります。ギャラリー併設している施設

問6-2 団体の活動成果を発表する場所として、主に利用している施設・場所またはその他の機会をお聞かせください。

【その他公共施設】

- ・泉の森ホール
- ・高齢者施設
- ・コスモスシアター
- ・市立福祉センター
- ・青少年会館
- ・福祉会館
- ・町会館
- ・ギャラリー加盟している団体の展覧会出品

【民間施設・場所】

- ・西念陶器研究所

【その他】

- ・SNS

【自由記述】

- ・和泉市久保惣E1ホール
- ・神戸 原田の森ギャラリー
- ・自然資料館
- ・自宅
- ・自ホール
- ・浪切ホール会議室
- ・ホームページ、月単位で更新
- ・いろいろ

問7 公共施設の文化施設（マドカホールと浪切ホール）を統合した方がいいと思いますか。

【統合に賛成：理由】（11件）

- ・19万の人口に対して2つの施設はもったいない。
- ・有意義に利用されていますか、マドカホールは。税金の無駄づかいのように思います。
- ・無駄
- ・双方の大ホールの利用状況からみて。
- ・両ホールの大ホール利用回数に鑑みて。マドカは市民の文化活動の平素の利用拠点に。
- ・団体の規模によって活動範囲が選べる。
- ・マドカホールの老朽化に伴う修繕費用の予算の予定がないのであれば。
- ・マドカホールは使用しない。
- ・身近に利用できるようになればうれしいです。
- ・民間の活力を発揮できる。
- ・浪切の方が集客しやすいから。

【統合に反対：理由】（76件）

- ・活動場所が減る。市民が利用できる場所はたくさんあった方がいい。(14)
- ・それぞれの役割、良さがあるから。(13)
- ・舞台の広さ、収容人数、用途など、それぞれ違うので両方あった方が良い。(10)
- ・今のままで良い。(8)
- ・高齢者が多いため、活動が困難になる。(3)
- ・統合する理由がわからない。(2)
- ・競争して利用できない恐れあり。地域（施設）が離れているため利便性に良い。(2)
- ・統合されると行きにくくなる地区が増える。(2)
- ・施設の予約が取りにくくなる。(2)
- ・岸和田市は文化施設が他市に比べてまだまだ少ないと思います。
- ・マドカホールは親しみやすい。
- ・マドカホールは音響が良い。
- ・市民が幅広く利用するにはマドカホールの規模も必要。
- ・マドカホールは立派なのでトコトン使ったら良い。
- ・マドカホールは市直営であってほしいし、それぞれの特長にあった使い方をさせてほしい。

【自由記述】

- ・マドカホールは利用の機会が少ないですが、コロナ禍なので公共の場がたくさんある方が良いのでは。
- ・施設が減少することに反対。
- ・市民活動に重きを置くマドカホールは是非残すべき。主にチケットや事業収入等、イベント重視の浪切ホールとは一線を画すべき。
- ・商業企画…浪切ホール、非営利…マドカホール。しかし、非営利も浪切ホールの利用できる利用料も検討材料。マドカはアクセスが…、一番のネックになっている。
- ・商業内容と文化的市民利用の内容が違っているためです。
- ・利用者へのサービスが向上する訳でもない。
- ・浪切は便利が悪い。湾岸道路があり危険な場所である。
- ・浪切ホールは公共施設とっていないから。
- ・貸室料金が浪切ホールは高いため、現状着付け教室を続けていくのが難しくなるため。
- ・個性がなくなる。遠くなったりする。
- ・施設は近くにある方が利用しやすいから。
- ・統合した後の具体的な変化、どうなるのか聞いていないため。
- ・統合するとなくなった施設の利用者が困るから。
- ・料金が高くなったら困ると遠くなったら利用しにくい。

問8-1 団体の活動成果を発表していない、または発表できない理由をお聞かせください。

(16件)

- ・コロナで場所の確保ができなかった。舞台関係はコロナの感染対策で活動できなかった。
- ・コロナ等の感染対策で活動できない。
- ・コロナによって。
- ・コロナのためと人材が集まらない。
- ・コロナ禍にあって社会情勢が変わってきている。会員の趣味の世界であって、そう活動できない年齢になってきている。
- ・会場賃料が高価であるため発表しづらい。
- ・岸和田市民にどのように活動を発表して良いか分からない。
- ・社交ダンス発表の場がない（大きな会場）。
- ・適切な場所がない（あっても予約が取りにくい）。
- ・文化活動たるものは、各自の意思で行うもの。ホームページ等で必要あれば検索したら良い。
- ・目標ができる。
- ・市が盛り上がる。
- ・10月に公民館まつりがあります。その時、先生の指導のもと、1年間練習してきた歌をコーラス部全員で3部合唱で6曲ほど歌います。
- ・発表の場は多くある。
- ・別に必要性は感じないが、発表の楽しみな人には良い。
- ・目的を持つことで、作品を一生懸命作成する。

【自由記述】

問8-2 団体の活動成果を発表する機会がないと考えている理由をお聞かせください。(10件)

- ・ コロナ等の感染対策で活動できない。
- ・ コロナのため。
- ・ どうして見つけたらいいのかわからない。
- ・ 自分たちだけで楽しんでいるので、見てもらいたいとは思っていない。発表するとなると準備・企画など大変。
- ・ 発表に対する負担が大きい。
- ・ ダンスシューズを履けて大きな会場がほしい。
- ・ 日本人の文化である着物を、市が広く伝えていく活動がないように思います。
- ・ 人数が少ない上に、経験の浅い人が多く、発表にまではなかなか至らないのが現状。趣味と生きがいのための活動ではだめなのですか？
- ・ 筆ペン、ボールペンの教室ですので（年に一度、神戸で暁展開催）
- ・ 目的が違う。

問9 コロナで活動にどのような影響や変化がありましたか。(17件)

- ・ 数か月活動を中止した。
- ・ 退会者が出た。
- ・ コロナフレイルの会員離脱
- ・ 人数減少
- ・ 経済的な意味で続けていく方が少なくなった。
- ・ 2部制にした。
- ・ アトリエで少人数にて。
- ・ 活動形態の変更（会場→誌上）
- ・ 発表会がなかった。
- ・ 公民館まつりなど中止で、発表会できない。
- ・ 人を集めることが難しく、発表する形を見直す必要ができた。
- ・ 活動中止により団員のモチベーション低下につながった。（特に高齢の方）
- ・ マスクをつけたままの練習や舞台
- ・ 現在特になし。心理的不安はある。
- ・ コロナ当初は1.2.5. 今は通常の活動をしています。
- ・ 施設が閉鎖しない限り活動していたので、あまり影響がない。(2件)

問10 団体の活動を行っていくにあたり、どのような課題をお持ちですか。(4件)

- ・ 活動紹介の手段
- ・ 高齢化に伴う施設利用の難しさ（免許返納等）
- ・ 指導者の高齢化
- ・ 感染状況が厳しい時は休止しています。

【自由記述】

**問11 団体の活動を行っていくにあたり、市が行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。
(7件)**

- ・ 会員確保（募集）や活動を紹介するべき場（市報・HP等）の提供。現在も他市では当然行われており、数年前までは岸和田市でも、文化活動情報が「広報きしわだ」で共有されていたが、何をもってかそのコーナーは。
- ・ 活動するにあたり荷物があるので交通の便宜が必要。
- ・ 活動を維持するにあたり、会員のコロナ感染症から身の安全、安心できる時期がまだわからない。
- ・ そもそもの芸術活動に対する理解
- ・ マドカホールの空調設備入れ替え
- ・ もう少し、山手側の古い文化を掘り起こし活用してください。
- ・ 市長に関して長年疑問に思ってきたことは、
①審査の透明性②審査員の推薦方法③市長賞2回の後、特別賞の対象となる④出品数の見直し（部門により違う、状況に応じて必要かと）⑤直近の審査時、職員の方の対応に好感を持っています。（例えば、審査員と同調し感心を持っている）

【提案】①審査員資格の明確化と年齢制度②市長賞は1回、しかし毎年出品が条件で特別賞（その間の年数は検討）③無鑑査から自動的に審査員に任命し、その年の審査委員長1名、審査員2名（交代制にする）。理想的に他部門からも相互に加わる④無鑑査に出品依頼をする。

問12 団体の活動を行っていくにあたり、団体自らが行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。(8件)

- ・ 会員募集
- ・ 活動内容のレベル向上
- ・ 活動をするにあたり、時代に応じた発想の転換が必要では？
- ・ 市広報に情報発信できるスペースを。
- ・ 市民に対する文化啓発
- ・ 日本語のできる方なら、外国の方でも参加してほしい。
- ・ 予算及び活動の見直し。
- ・ 特に考えたことがありません。

【自由記述】

問13 今後、団体としてどのような点に力を入れて活動を行っていきたいとお考えでしょうか。
ご意見をご自由にお書きください。

《会員の確保・拡大について（21件）》

- ・ 会員の確保・拡大（11）
- ・ コロナの影響で団体人数が大きく減少しました。安定した活動を行っていくためには、一定の団体人員が必要と考えます。募集活動、活動内容の充実に力を入れていきたいと思えます。
- ・ 会員拡大をすすめる機会を望んでいます。
- ・ 現状の会員数が減ることのないよう保ちながら、長く続けていけるよう努力したいと思えます。
- ・ 公民館活動を多くの人に知ってもらい、もう少し参加人数を増やしていきたいと思っています。
- ・ 高齢の会員の方々を他の会員でサポートしながら、地域の方々に活動を知っていただき、会員拡大に努め、続けて行ければと思っています。
- ・ コーラスのグループですが、仲間を増やすこと。私たちが興味を持ち、楽しく練習できる楽曲を指導の先生に選んでもらう。これは、あくまで私個人の意見です。
- ・ コロナ禍で高齢の方の休団、退団が続く中、団としてPRを行い団員確保に努め、資金面も含めた安定的な活動が行えるように進めていきたい。
- ・ 創部以来70周年を越え、歴史と伝統を続ける組織強化。会員の拡大。
- ・ 団員数を増やし、質の向上を図りたい。
- ・ 町全体が高齢者の方が多く、コーラスを通し歌を歌いたい人たちを見つけ、一人でも多くの方に参加して下さるようにしていきたいと思っております。

《つながり・交流について（16件）》

- ・ 文化を通して人とのつながりを大切にしながら、社会につながりを持ちたい。
- ・ 文化の発展と人と人のつながりの輪を広げて、親睦の大切さを十分考えさせられる、高齢者の自立を目的として、活動していきたいです。
- ・ 団体会員と個人会員で構成しているので、この団体同士、個人同士、団体と個人等のジャンルを越えた交流をもっと深めたい。
- ・ 他者との交流。
- ・ 一緒に（メンバーと）高めあう気持ちを持つ。楽しい雰囲気づくりに努めながら活動を進めていく。
- ・ 団体会員と個人会員で構成しているので、この団体同士、個人同士、団体と個人等のジャンルを越えた交流をもっと深めたい。
- ・ 会員一人ひとりが豊かな体験を重ね、その体験を会員皆（大人も子どもも）が共有していくこと。ことば、さまざまな国のあらゆることばを通して、人と人が出会える喜びを実感し、それを地域の皆さんにお知らせし、また地域の皆さんにも、その喜びが還元されること。
- ・ これからも来てくれている方の向上と、それによって世界がひろがり、笑顔が増える活動を行っていききたいです。

【自由記述】

- ・持続と地域密着、一人ひとりが社会とどうつながりをもっていくかを、それぞれが考え行動をおこしていくこと。また、一人では難しいことでも、団体として社会貢献できるものがあるのではと考えています。（同じ地球で紛争が起こっていて、見過ごすことができない。人が人の生命を安易に傷つけたりすることが、この時代に起こっていること。）
- ・市民の方が気軽に参加し、笑顔で楽しく活動できれば良いと思っています。体験ウィークや公民館まつりで興味を持っていただきたいと思います。
- ・出演者とお客様が楽しくできること。
- ・他の文化団体と連絡を取り、自らの向上を希望します。そのような機会があれば参加したい。
- ・男女、年齢を関係なしに団体への参加、観客の皆様十分に楽しんでもらうこと。
- ・高齢者の多い弱小団体ですが、創作の楽しさを知った人たちの集まりで、相互助け合いと程よい競争心で、1cmでも前への精神で、高齢者の生きがいとなる活動を続けたい。しかし、今のレベルが無理な時は勇気を持って閉めたいと思っています。
- ・高齢者が生き生きとした笑顔で生活するためにも、歌ったり創作したり、それらを通してコミュニケーションを持つ場として活動したいと考えています。
- ・各流派の諸先生方と結束して、お互い親睦を深め、温かい心のふれあいを大切にして、文化の発展に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと考えております。

《活動の成果を発表する機会の提供について（16件）》

- ・自分を表現する。
- ・チャレンジする気持ちを持つ。
- ・団体会員だけではなく、一般市民を参加させ発表の機会を多くする。（展示部門であれば、春・秋、舞台発表部門であれば、年最低一回の発表を実施したい。）
- ・アピールする機会を少しでも増やして関心を持っていただく。
- ・美しいハーモニーを作ることが一番の目標なので、練習するのみです。
- ・今まで通り教室に参加してくださる皆様と切磋琢磨しながら、作品を作る楽しさ、仲間との交流や出来ばえの評価を楽しみながら活動していきたいです。
- ・歌う楽しさが聴いてくださる方に伝わるような演奏ができるように活動したい。
- ・美しいものを美しいものとして追求したり、生命や日常の大切さをきちんと考えたり、多様性を認め合ったりすることを、人を尊重するとを、歌を通して表現していくことに力を入れて活動していきたい。
- ・会派に関係なく交流し、発表することにより、生徒のやる気を促すようにし、育成に力を入れたいと思います。
- ・発表する場を積極的に探し、実現すること。
- ・参加しやすい、前進できる（発表）、家族の協力。
- ・市展などの出展者の減少、それは何故かなど、もっと考えるべき。年々さびれていく感じ。
- ・それぞれが日常のレッスンや、発表の場で楽しめて、やりがいを感じられる環境づくりをしていきたい。
- ・ダンスの楽しさや、仲間と一つの目標に向かって成し遂げる喜びや興奮、舞台上で踊る感動を多くの人に知ってもらいたい。そして自分も長く続けていきたいと考えています。

【自由記述】

- ・ 広く市民に聴いていただきたい。
- ・ たくさんの人々に元気を伝えていきたいです。

《後継者の育成について（11件）》

- ・ 後継者の発掘と育成。
- ・ 会員の高齢化に伴い、若い世代の後継者の招致。
- ・ クラブ構成員の年齢の若がり。新規会員の確保。
- ・ 後継者の育成、もっと身近に感じることができるよう、学校授業にも取り入れていけたらと考えています。
- ・ 特に若い人にも興味を持ってもらえるような活動を行っていきたい。
- ・ 高齢者だけでなく、若い方にも声をかけ、参加者を増やしクラブを活性化したい。
- ・ 若い世代の人たちへのPRを考えながら、後継者の発掘育成に力を入れて活動していきたいです。
- ・ 参加人数がここ数年メンバー同じなので、参加者を増やしたい。メンバーの中からの紹介だと世代が近寄るので…。年齢層を幅広くしたいです。
- ・ 平日の昼間の活動なので、どうしても高齢者になってしまい、会員の確保に苦慮しており会員増の対策をいろいろと模索していきたい。
- ・ 今後継続していくために、若い人たちにも参加していただきたいです。（練習日が平日なので、現状は厳しいです。）
- ・ このアンケートの回答については、コロナ禍以前の回答です。現在は人数も減り、活動成果を発表する機会が失われ、部存続もあやうい状況です。また、部員も高齢化しており、若い方の入部・育成が行われると良いと思います。

《活動の充実について（8件）》

- ・ 活動の充実。
- ・ また、地域に密着した活動も取り入れていきたいと思う。
- ・ コロナ禍を経て弱体化した活動を取り戻したいと思います。そのうえで岸和田のだんじり以外の文化として、広く市民に音楽を提供していきたいと思います。
- ・ 自分らしさを大切に、ていねいに努力していきたく考えています。
- ・ 社交ダンスを若い層に教えたい。
- ・ 創作活動の充実。
- ・ 長く継続して来てくれる生徒さんたちが、楽しくレッスンし、帰るまでを大事にしていきたいです。その反面、新規で来られる方も希望します。
- ・ まずは新たな会員募集に向けて、公演内容の質の向上とPR活動の充実。Withコロナを視野に入れての新しい取り組み等。

《会員の技術向上について（7件）》

- ・ 会員個々の技術向上。
- ・ 各自、技術の向上を目指しています。なかなか難しいですが、いろいろな作品ができあが

【自由記述】

- ・ 楽しみを先生に教えてもらってます。
- ・ クラシック音楽に親しみを持ってもらえる企画で、市民向けのコンサートを継続していきたい。そのために各々の技術向上が不可欠。
- ・ 個々の実力の向上
- ・ 指導者としての力量、人格が大切と考えるので、自然と自分の勉強、その他努力する必要があると思う。
- ・ スクール生、一人ひとりが自分らしく芽も花も伸ばして行ってほしいと考えます。先生はじめ、誰かの言葉に耳をきちんと傾けながら。
- ・ 団体（合唱）のレベル向上。

《活動場所の確保について（7件）》

- ・ 週1回でも情報交換、共同作業の行える連絡事務所を設置したい。個人宅では家族への負担もある。通信の発達、受信の場所としても必要。
- ・ 今は、コロナ禍で練習場所の確保（広くて換気できる）に大変苦勞しております。年齢層も高くなってきているので、感染対策が一番の課題です。
- ・ 高齢者の活動の場にしたい。
- ・ 次世代のいろいろの行事を身近に感じる場所、機会を作っていくこと。
- ・ 誰もが気軽に参加できるサークルとして発展させていきたいと思います。無料で利用できる施設として、いつまでも発展させることができるように、市民の生き生きと参加できるサークルとして残していきたいと思います。
- ・ 地区の公民館が充実すれば、高齢になると利便性や利用幅が広くなり喜ばしい。
- ・ 練習場所の確保等、皆で協力し、コロナ以前の活動を継続させたいと思います。

《無理をしないで趣味として楽しむ（7件）》

- ・ 健康を保つ。
- ・ 日々の生活から離れ、自分だけの時間を作り心を満たす。
- ・ 高齢者ということで、精神的な負担、肉体的に無理をしない。
- ・ 合唱は健康寿命を延ばすのにも効果がある。特に男女共同参画のためにも混声合唱にこだわりたい。
- ・ こじんまりと楽しんでいるサークルなので、楽しい交流の場として居心地よく活動していければと思っています。お年寄りの方も多いので、感染対策に気をつけて、生きがいとしての趣味活動を楽しんでいただきたいです。
- ・ 私の団体では高齢者の方もおられるので、地域の高齢者の方々にもそれが励みになって、生きがいのある生活ができるよう活動していきたいと思っています。
- ・ 音楽は子どもの時に味わった飴玉のようで、快い甘さがハートに響きます。特にハーモニカは手軽で、特に持ち運びできる楽器ですので、どこでも演奏が可能です。弱点は音量が小さいため、屋外演奏には向いていない。

【自由記述】

《活動内容の周知、情報発信について（6件）》

- ・ 活動内容を広く知っていただくためPRをしたいと思っています。
- ・ 今年から代表になり、何もわからない中活動しています。私は66歳で人生初のピアノレッスンを始め、上達などとても望める状態ではありませんが、今はとても楽しいです。こんなことなら、もっと早くチャレンジしとけば良かったと痛感しています。私は仕事を辞めて初めて新しいことに挑戦していますが、現役の方も少しでも早くこんな楽しみがあることをお知らせしたいです。それと何歳からでもスタートできるんだと、大きな声でお伝えしたいです。近くに教室があったことに感謝しています。
- ・ マドカホールでの教室案内希望。
- ・ より多くの市民に対する活動の告知。
- ・ 他所の方々からすれば、「岸和田」と耳にただけで「ああ、だんじりの街ね」とわかるほどに有名な街…、しかし、ほぼそれしかないと言われるのも然り…。その岸和田にも、他にたくさん良い所があり、もちろん合唱やバレエも頑張っていっしょにやっています。私たちも同じく、芸術文化を大切に活動することで、もっと市民にも知っていただき参加していただけるよう、地道に頑張りたいと思います。
- ・ 岸和田市民にだんじり祭りだけでなく、昔のように浴衣や小紋で岸和田城や文化施設を散策し、岸和田の文化を優雅に街並みを歩いて、荒々しいイメージだけではなく、穏やかで住みやすい街であることを発信していきたいと思っています。岸和田は人間の過ごせる街ではないなど、ネットで書かれていることも異議ありです。

《伝統文化の啓蒙について（5件）》

- ・ 沖縄の三線演奏を通して、沖縄の歩んできた時代、琉球王朝、明治、昭和、戦争、現代の文化歴史を共有していきたいと思っています。
- ・ 高齢者ばかりなので、若い人たちに入会してほしいのですが、ちぎり絵に対する認識度（和紙が高い、肩が凝るなど）と言われて、会員の増加には至っておりません。日本伝統の和紙を絶やさないためにも、手軽な絵からでも始めてほしいと考えています。
- ・ 伝統文化の啓蒙。
- ・ 伝統文化の普及に努める。
- ・ 民謡を習いたいと思う人は多数いらっしゃると思いますが、やはり資金面と高齢のためできない人が多いと思います。いろいろの場所で進めていますが、なかなか入っていただけません。しかし、古い日本の文化を残したく、これからも唄い続け民謡を広めたいと思います。

《行政に対する意見や要望について（3件）》

- ・ 健康長寿や生涯学習の観点からも自発的な趣味・学習活動を更に活発化していく必要があります。仲間と集い、楽しい時間を過ごすことが健康づくり、街づくりにつながるでしょう。行政としてはこれらを積極的にサポートしていくことが必要でしょう。
- ・ 現在、某県で「100人で100歳まで歌う」を合言葉に70人～80人の団員が活動している60歳以上の男性ばかりの合唱団がありますが、かなりの行政等の力添えも得ているそうです。

【自由記述】

市の広報紙にさえ掲載いただけない本市の状況では、自力でメンバーを増やすにもかなり困難が伴い、実効が上がりませんね。

- ・現在の福祉総合センターもそれなりの役割を果たしてくれているが、抽選制や利用の制限もある。

問14 本市の文化の現状や課題、今後の進むべき方向性などについて、ご意見をご自由にお書きください。

《歴史のある街、文化の魅力ある街に（13件）》

- ・岸和田市で全国に存在感を示すものが、「だんじり祭」しかない。もっと文化財を世間にアピールする必要がある。
- ・岸和田市の持つ、昔から受け継いできた豊かな自然、人、文化について、まず自分たちが知り、市民自身がそれを理解し、リスペクトしていけること。文化は人の手でしか伝えられないし守られない。その心を忘れず、次の世代に引き継いでいくこと。100年先をみる文化や文化財の政策を。子どもたちへ伝えることを大切に。
- ・岸和田市は他県に比べて、文化的なことを授業に取り入れる時間が少ないと思います。それを調査してください。習い事をしていない子どもでも、文化を身近に感じられるように、学校で見たり、聞いたり、書いたり時間を増やしてほしいです。右脳の発達は学力向上に繋がります。以上、乱筆ですみません。
- ・正直なところ、当市は文化面では他市に後れをとっていると思います。以前あったプラネタリウムも長くは維持できなかつたし、自然史博物館の展示やイベントもお粗末極まりないです。あんな状態で子どもたちに何を学べと言われますか？
私は生まれも育ちも岸和田ですが、何ひとつ文化面で誇れるものはありません。祭り一色で、もっと大切なものを忘れてき続けた結果ではないかと思えてなりません。
- ・だんじり以外の魅力をもっと伝える方が良いと思う。
- ・だんじり祭り以外の芸術に力を入れる必要あり。
- ・だんじりも大切ですが、その他の文化にも目を向けてお金を使ってほしいです。日常生活に根ざすもの、幼児からシニアまで参加し、楽しめつながりが持てる活動を推進してください。
- ・文化芸術活動の情報を多く発信し、地域全体の意識向上が自然とできていく環境づくりをしていただきたい。文化芸術の地位を上げてほしい。それが地域での他のいろんなモラル向上にもつながるかもしれません。
- ・文化面において大変遅れていると思います。
- ・本市がたどってきた歴史や、動かしてきた人々などを資料化し、多くの住民に知ってもらうこと。たとえば、久米田池の土手に立って何を想うか、想像できるか。そのうちにはさまざまな人々の生と物語があることを多くの人々に知っていただくことです。
- ・本市は歴史のある街として、文化の高い街として自慢のできる岸和田市であってほしい。子どもも生き生き、老人も生き生き、自然いっぱい、住んで良かったといえるように！
- ・岸和田＝祭のイメージが強く、それ以外の文化的なものがない。あっても発信力が少ない。市民の皆さんが大切にしているもの、祭り以外で何かないか、みんなで考えて掘り起こし

【自由記述】

て行ってほしい。歴史や文化、分かりやすく（お城にまつわることなど）興味を引く情報があればいい。

- ・岸和田に住んで40数年になりますが、これと言って知人に誇れるものがなく、人口も減少傾向にあるとか。魅力ある岸和田市になっていけば、年齢を問わず意識の向上にもなり、住んで良かったと思える岸和田に是非していただきたいと思っています。

《文化芸術活動への支援について（12件）》

- ・コロナで不安定になった舞台裏方への金銭面も含めての保障を考えてほしい。
- ・着付教室へは市の補助をいただき、安価でレッスンできるように市の補助をお願いしたいです。
- ・少子化の中、子どもたちの育成にもつなげる文化活動に予算をさいていただきたい。
- ・特に使用料の据え置き。
- ・安価で公共の場所を希望しています。欲を言いますが、資金面も少し援助していただければ有難いです。
- ・「文化不毛の地」と呼ばれる泉州地域…、その中でも特に際立って感じが薄い岸和田市…という印象があります。

まずは「有識者」といわれる方々の知識レベル向上。そのための「質の高い芸術に触れる機会を増やす」「他都市の文化活動に関する対応（表彰やメディアでの掲載）の分析」「市民の文化活動情報発信の支援」少なくともこの3点が重要。広報での市民のコーナーもなくなった今、ますます後退していく岸和田市。文化面でがんばる市民に寄り添い、後押しし、協力支援することがまず第一歩でしょう。

- ・市で社交ダンスを応援してほしい。
- ・誰もが利用しやすいように、施設の整備（駐輪場を広くする、駐車場の確保）等を充実してほしい。
- ・伝統文化の継承のために、さまざまな点についてサポートをお願いしたい。
- ・文化振興に対する熱い姿勢が感じ取れる。今後の方向性としては、さらなる文化施設の整備・充実が求められる。
- ・マドカホールの皆様にはいつも気持ちの良い対応をしていただき、また、清掃面でもきちんとされていて感謝でいっぱいです。子どもたちのアイデアや、芸術の才能を伸ばす取り組みがあればおもしろいかなと思います。
- ・高齢化に伴う移動手段を考えてほしい。

《活動場所の提供について（8件）》

- ・岸和田市文化祭やマドカ祭などで発表の場を今後も提供していただき、文化事業の充実を図っていただきたく思います。
- ・最近、他市では市民優先で抽選、予約等できたりします。岸和田市も市民優先の抽選等、取り入れてほしいです。
- ・地域の公民館やホールで参加したいと思う。プログラムを自主的に企画運営していけるシステムを更に発展させていければと思います。

【自由記述】

- ・民謡を広めるためには、やはり発表の場所がほしいです。
- ・練習場所の予約が、まとめて1つのところできると有難いです。音楽や芸術は心を豊かにするものなので、たくさんの方が活動参加できる環境があれば嬉しいです。
- ・文化を育てるという視点でレッスン場所の提供や、臨機応変な対応をしてほしい。
- ・文化祭活動に岸和田市として、私たちに発表する支援をしていただきありがとうございます。
- ・文化祭など発表する場所を提供していただき有難く思っています。

《市の文化振興について（8件）》

- ・最近文化政策が低くなっている気がする。市民センターを使う料金が市民団体にも重くのしかかってきている。市民の文化レベルを上げると、岸和田市の質も上がることにつながる。もう少しいろいろな活動に岸和田市も岸和田市教育委員会も多様性を認めるバックアップをしていけば良いと思う。いろいろな所から「後援を今まではいけていたのに、最近拒否される」と聞く。
- ・市の文化祭に参加する団体と、自由に活動しているところの間で一線が画されているようで、頑張っているところからみれば片寄りを感じる。
- ・岸和田市民として、市が展開する文化の顔が見えない。身近な問題を収集し、少しずつ問題を解決していく実績が必要。
- ・他市町村の文化の現状を認識し、もっと多くの人材と資金を投入すべきと考えます。
- ・文化活動に対して、資金を集めようとする（負担金が多くなっている）のをやめてほしいです。
- ・市の少年少女合唱団や、中学校の合唱部で経験した子どもたちが大きくなっても、そのまま合唱経験を活かせる環境整備が必要。指導者を招待するなどして、レベルの高い市民合唱団の設立ができればうれしい。
- ・本来、市民の自発的な活動の拠点であるべき地区公民館でさえ、統廃合や有料化の議論があります。市全体の重点施策に「文化活動」をどのようにアピールしていけるかが課題でしょうか。
- ・マドカ、浪切、自泉…経営主体はどこか。従事者の身分（市職員か民間の委託か）などを明らかにしてほしい。市としては何課に属するのかも。

《情報発信について（7件）》

- ・大きな展示、発表でなくても、発信、告知の助けが必要だと思います。市職員の柔軟さも大切な気がします。
- ・絵画展、書道展等、知らない人が多いので、もう少し情報発信してほしい。
- ・教育部門、福祉部門が所管する各施設において、いろいろと活動されています。その活動組織には館主催あるいはクラブ組織として活動しているもの等があると思います。住宅地の近くで、また興味ある分野で活動希望する人のために、全施設（館）を通じた活動分野を取りまとめ集約したものを公表してください。
- ・教育部門、福祉部門が所管する各施設において、いろいろと活動されています。その活動

【自由記述】

組織には館主催あるいはクラブ組織として活動しているもの等があると思います。住宅地の近くで、また興味ある分野で活動希望する人のために、全施設（館）を通した活動分野を取りまとめ集約したものを公表してください。

- ・生活様式の変化（スマホ社会など）、経済格差などもあり、本市以外、文化芸術活動が低速しているように思います。単発の企画はどうでしょうか？興味を持ってもらえることが入口かと考えます。公民館など公共施設の団体以外の紹介する機会、市報の利用など。
- ・せっかくいいモノを提供してもらっても、知れ渡らないと意味なし。情報発信ももっと広く。
- ・文化芸術を広く市民とともに大きく育てるために、団体の活動を市民に知らせる情報機会を考えることがあるのでは。

《公民館の利用について（4件）》

- ・(1)公民館のクラブ登録制度の見直しを検討しませんか？

公民館を利用する側としては、活動の予算や個人情報を提供しなければならない等の制約感が否めず、また書類の提出なども負担感がある。また、クラブを管理される側の市としても、この制度を見直せば人件費も縮小できるのでは。

- ・(2)公民館利用の（条件付き）無料制度を見直しませんか？

正直言って私たちの団体も無料で助かっています。ですが、館を維持し、職員を置いて費用の持ちだしのみとは市民として疑問を抱きます。市全体が財政難だという話までは及ばなくても、文化・芸術に関して市が適正な資金を投入していただく上で、公民館無料はアンバランスだと思います。数年前に利用制度の一部見直しの説明会がありましたが、現実的でない内容だったと思いました。

- ・公民館等の従来のシステムにとらわれず、自由な活動を奨励すると良いのでは。それなりの支援も。
- ・公民館でのクラブ活動に関しては、高齢者が趣味を同じくする人たちと、月に数回集まって技を磨きながら楽しい時間を過ごすというのが実態で、それだけで十分意義があると思う。高齢者が家に閉じこもらず気軽にクラブに参加できるような公民館であってほしい。役員になることを負担に感じて、その前にクラブをやめる人がよくあるのは残念である。
- ・各種の趣味団体は、ほぼ年間を通じて活動していますが、構成員の高齢化などから、公民館クラブとして登録した場合に生ずる役割や義務（行事等）が大きな負担となり、施設利用にも二の足を踏む結果となっております。クラブ登録しなければ、先々の施設利用の予約はできないようですし。

《文化にふれる機会の提供について（4件）》

- ・コロナ感染状況の中を、心も身体も健康で過ごすために、文化活動はとても大切であると考えます。身近な地域の中で、文化・芸術にふれ合える機会・場所（屋内・屋外）があればいいなあと思います。大きなホールや会場に行けない人たちの心を感動させたり、和ませたりできる方法はないかなあと考えることがよくあります。
- ・歌舞伎が浪切ホールで上演されることは身近で親しめる機会となるので良いと思う。

【自由記述】

- ・岸和田市が範囲が広いので、浜側（26号線より海側）の方しか、催しが活発？なイメージ。山側でもイベント事があるといいです。
- ・浪切ホールで1年に1回は無料で市民が参加できる、久米田高校がダンス部ビジュアル優勝（日本一）、ふだん見ることができないので舞台で見たいです。岸和田は住み良い町ですが、南海の方にもっと活気があり、何かが足りないようにも思われます。

《若い人への取り組みを（4件）》

- ・市民の高齢化により活力が低下しているように感じる。若い方々が参加しやすい場所づくりがいていいのでは？
インターネットによる各文化団体の紹介等を市が率先して進めるなど、コストミニマム効果マックスの施策が検討されるべきと考える。
- ・生活の多様化に伴い、需要も変わっていくので、伝統的なものだけでなく新しい物への取り組みを進める。
- ・問13で書かせていただいた流れとして、その関係者の応援協力で若い方々が体験を舞台でというように、敷居を入りやすいようにするというのも大切ではないでしょうか。
- ・若い人たちの芸術に対する熱意がなく、体操ダンスなど体を動かすことが増えている。

《活動の拡大について（3件）》

- ・私設団体と市関連団体との垣根を越え、例えば音楽コンサートも新しい視点での企画などを実施しなければ、今後衰退する一方だと感じています。
- ・生涯学習として書を普及できるように考えてほしいです。
- ・生徒増員で生活文化の活動を拡げていきたい。

《後継者について（2件）》

- ・役員の高齢化。若い人材の発掘。
- ・後継者の件

《職員の態度について（2件）》

- ・自泉会館を利用してきたが、職員の対応が高圧的で上から目線での対応であった。
- ・市の職員自体、文化活動に興味のない人が多い。

《その他（8件）》

- ・コロナ感染が拡大する中、社会も変化、人々の暮らしの中も変化せざるを得ない時に、一人ひとりが自分の生命を守り、他者の生命をも守ることの大切さを知ることができました。今後も、自身が何をすることも他者にも影響を与え、つながっていることを考えながら、安全安心の社会を築いていきたい。
※平和でなければ、自由に文化・芸術を推進していくことは難しいです。
- ・暑い時期での活動は、高齢の方にとって負担となるため、活動時期等を考慮していただけたら嬉しい。

【自由記述】

- ・いつも楽しく参加させていただいております。よろしくお願い致します。
- ・今まで有意義に活動ができたことに喜ばしく思います。これからも永続できることを希望します。
- ・各団体において、事情も取り組み方も異なるので、一律のルールだけでなく、理解しようと努めてくださる心意気が支え、常々、ご担当者様の「理解」に我々は助けられています。
- ・だんじり祭が子どもの飲酒や喫煙の入口になっていることは歪めないと思います。課題の一つとして提案します。お祭りを否定はしません。地域皆で年齢にあった開催をしませんか。
- ・展覧会等にも選者の偏りが見られる。もう少し広い大きな目でみてほしい。
- ・マドカ合唱祭を続けていただくこと。